

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第78号（6. 3. 11） みんなのバスで敬老パス、福祉パスが利用できるように神戸市が運営 企業に補助することを求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. みんなのバスで敬老パス、福祉パスが利用できるように神戸市が 運営企業に補助すること。</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市兵庫区 東 孝 子 その他署名者あり（申告数1016名）</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>福祉環境委員会</p>

2024年3月11日

神戸市兵庫区

東 考 考 考

神戸市会議長 坊やすなが様

TEL

## 市バス運賃の値上げ中止とバス路線の充実を求める陳情

市バスは、最も身近な公共交通であり、暮らしに欠かすことのできない市民の足としての重要な役割を果たしています。

ところが、「将来にわたって、公営交通として安全かつ安定的に事業を継続するため」として、210円から230円へ市バス運賃の値上げが検討されています。

物価高騰が続き、暮らしは大変になっています。このまま値上げをすれば、負担が増えるため利用を減らさざるをえない市民が増加してしまいます。これでは本末転倒ではないでしょうか。市民が気軽に市バスを利用し、外出すれば、消費行動につながり、神戸経済の活性化につながります。高齢者が趣味や楽しみのためにでかければ、生きがい、健康づくりにつながり、介護・医療費の削減につながります。すべての市民が安心して利用できるように値上げは中止をしてください。

また、2024年4月から兵庫区、長田区を中心に市バス路線の再編、減便が計画されています。兵庫区は以前から南北交通が課題となってきました。ところが今回の再編は、現行から100本もの便数を減らす計画であり、さらに不便になります。減便は、他のルートの振り替えで補うなどといわれていますが、それではカバーしきれない地域がたくさん出てくることになります。また今回の値上げや路線再編、便数削減について説明会をされたとのことですが、多くの市民は参加できておらず、不安が広がっています。

地域の市民の声を具体的に聞き、減便やバス路線再編で縮小するのではなく、充実をさせて、乗客を増やすためにも、市民の声を生かした便利な路線にしてください。

また、「みんなのバス」が本格運行となりましたが、敬老バス、福祉バスが利用できなくなりました。運営企業に頼るだけでなく神戸市が支援をして、敬老バス、福祉バスを利用できるようにしてください。

### 陳情項目

1. 市バス運賃の値上げは中止すること。
2. 兵庫区の南北交通を改善するため、減便や市バス路線の再編は見直して、市民の声を活かした利用しやすいバス路線にすること。
3. 「みんなのバス」で敬老バス、福祉バスが利用できるように神戸市が補助すること。

都市交通委員会所管分は  
陳情第77号

福祉環境委員会所管分は  
陳情第78号

署名提出あり:申告数 1,016筆